

予 算 要 求 資 料

令和7年度3月補正予算

支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農村教育推進費

事業名【新】農外企業参入促進事業費（R8実施分）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農業経営課 経営体強化育成係 電話番号：058-272-1111(内4090)

E-mail：c11419@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 2,300 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	2,300	1,000	0	0	0	0	0	0	1,300
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

・改正農業経営基盤強化促進法（R5.4月施行）において、市町村が地域の協議により地域農業の将来像を明確化する「地域計画」を策定することが法定化され、令和7年3月までに261計画が策定された。しかし、担い手不足等により将来の受け手不在農地が45%を占め、担い手不足が顕在化した地域が明らかとなった。

・こうした現状・課題に対し、地域計画を軸に、受け手が位置付けられていない農地を集積し、地域外の担い手や農外企業等を受け入れ、新たな担い手として地域計画の実現を推進していく必要がある。

(2) 事業内容

・農外企業の参入促進に向け、国及び金融機関等との連携体制を構築しつつ、地域貢献に関心の高い企業の囲い込みからスタートアップまでを総合的に推進する。

<企業誘致活動>

- ・金融機関と連携して参入希望企業カルテを作成
- ・企業情報と農地情報を一元集約 等

<地域協働活動>

- ・各市町村の受入意向を確認し、農地カルテを作成
- ・参入希望企業と自治体との個別マッチング 等

<普及啓発>

- ・企業・自治体を対象に、優良事例を学ぶセミナーを開催
- ・企業と自治体との交流会や誘致農地ツアーの開催 等

(3) 県負担・補助率の考え方

※地方創生交付金（地域未来交付金）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	291	
需用費	5	
役務費	4	
委託料	2,000	農地情報の収集、個別マッチング、セミナー開催等
合計	2,300	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略
Ⅱ 3 (3) ①農林畜産業を支える人材の育成・確保
- ・「ぎふ農業活性化基本計画（仮称・令和8年3月策定予定）」

(2) 国・他県の状況

国：食料・農業・農村基本計画（令和7年4月）

第4 食料、農業及び農村に関し総合的かつ計画的に講ずべき施策

1 我が国の食料供給

2 食料自給率の確保

(1) 品目別の農業構造転換の方向性

「農地利用面積の減少をカバーし、生産の維持や拡大を図るためには、既存の経営体の経営規模の拡大に加え、資金力のある法人などの参入を促進する」

(3) 後年度の財政負担

継続して国庫を活用

(4) 事業主体及びその妥当性

農外企業の参入促進は、新たな農政の基本計画に位置付け予定であり、県が関係機関と連携して実施する。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・農外企業の参入促進により、農業への新たな参入企業をR 8年度からR 1 2年度までに1 5社を育成する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R6)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R12)	
					達成率	
農外企業参入数	—	—	—	3	累計 15	—
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 4 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 5 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 6 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ・ 関係機関と連携しながら、担い手不足を解消するため、継続して企業の農業参入を支援していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	